

令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：23005

学校名：丘珠小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析	
体力・運動能力 <男子>	前回調査と比べ同程度、上回った種目 全種目昨年度の記録を上回った。	前回調査より下回った種目 なし	・走力は昨年度同様向上しているため、今後も走る運動を積極的に行っていく。	
体力・運動能力 <女子>	前回調査と比べ同程度、上回った種目 、50m走、ソフトボール投げ 20mシャトルラン、上体起こし、	前回調査より下回った種目 立ち幅跳び、長座体前屈、反復横跳び、握力	全学年でのスポーツテストの結果では、反復横跳びの結果が下回っているため、縄跳びの活動を積極的に行っていく	
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	「運動が好き・やや好き」 男子 R6 91.7% 男子 R7 92.4% 女子 R6 81.8% 女子 R7 82.2%	「体育授業が楽しい」 男子 R6 100% 男子 R7 95.4% 女子 R6 81.8% 女子 R7 82.4%	「1週間の運動時間が60分未満の児童」 男子 R6 100% 男子 R6 100% 女子 R6 81.8% 女子 R6 82.4%	・体育の学習及び運動に対して肯定的回答が多く、1週間の運動時間もしっかりと確保されている。

三つの取組

①体育・保健体育等の授業の充実

②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組

具体的な取組

- ・体育専科の実施により、体育学習の充実・発展を図る。また、体育専科による研修を実施し、専科の時間以外の学習の充実を図る。
- ・タブレット端末の効果的な利用を検討し、様々な場面で使用できるようにしていく。

- ・委員会の活動とも連携を図り、グラウンド遊びのさらなる充実を目指す。また、学校全体で休み時間に体を動かす集会を定期的に企画し、運動に親しむ時間を作っていく。
- ・マット週間、跳び箱週間、鉄棒週間を設け、休み時間にも練習できる時間と場所を創出する。
- ・竹馬、グローブ、ポッチャ、スキップジャンプなど、用具を使える場所を確保し、昨年度からさらに充実させた物品を効果的に活用していく。
- ・去年に引き続き、昼休みを延長し、学習時間以外の運動時間の確保を図っていく。

- ・養護教諭と連携した「いのち」に関する学習の充実。外部講師の活用。
- ・「食に関する指導」を栄養教諭と担任で共通理解を図り充実させる。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性に気付かせ、家庭と協力しながらさらに充実させていく。

家庭・地域との連携・協働

- ・歯科衛生士、助産師をゲストティーチャーに招き、指導の充実を図るとともに、保護者にも呼びかけ共通理解を図る。
- ・学校便り、ホームページなどを通し、取組の様子を伝えていく。参観日等でも公開を検討していく。